

## ☆ Irritable Bowel Syndrome ってなんだろう？ ☆

Irritable Bowel Syndrome 通称 **IBS**。これは、過敏性腸症候群のことをいいます。通勤や通学途中、あるいは大切な会議や試験の前に、急におなかが痛くなったり、腹部不快感のためにトイレに駆け込んだ経験はありませんか？

もしこうした症状が長期間続くようなら過敏性腸症候群の疑いがあります。これは器質的疾患（がんや潰瘍など）が無いにもかかわらず、ストレスに腸が過敏に反応して便通異常がおこる疾患で、便秘や下痢、さらにそれらが交互に起こったりします。具体的な症状としては、腹痛・便秘・下痢 おなかがなにか気持ち悪く感じる・おなかが張る・残便感・ガス症状やおなかがゴロゴロ鳴るなどがあります。



ではなぜ、ストレスが腸に影響を与えるのでしょうか？昔から「腹が立つ」「はらわたが煮えくり返る」などの言葉があるように、実際は脳で感じていることをあたかもおなかが考え感じているように表現することがあります。実は胃や腸には脳と同じくらい多くの神経細胞が分布し、胃腸の働きをコントロールしています。また、胃腸と脳は自律神経によりつながっているため、脳が不安やストレスを受けると自律神経を介して胃や腸に伝わり、異常運動や知覚異常がおこるとされています。

この過敏性腸症候群は、「心配り上手」「仕事を細部まできちんとこなす」など、まじめで「感受性の良い人」に発生しやすいと言われています。言い換えれば「感受性の良さ」という恵まれた才能を持っているということになります。症状が現れても生命に関わる病気

ではありませんので、不安になる必要はありません。適切な治療によって過敏性腸症候群の症状と上手におつき合いしてください。

ライフスタイルの改善やストレスの解消を心がけ、あまり努力や心配をしすぎずにリラックスした生活をおくることが基本となります。

また病院での治療としては消化器科による薬物療法となります。内容はそれぞれの症状にあわせた投薬を行います。当院でしたら消化管センターを受診してください。

## ☆ 診療体制変更のお知らせ ☆

5月より以下のとおり、診療体制が変更となります。

### － 整形外科 －

毎週 月曜日 夜診（5月13日～）

宇佐美 医師 ⇒ 河端 博也 医師

（四方田医師の変更はありません）

毎週 火曜日 夜診（5月7日～）

四方田 医師 ⇒ 四方田 医師 / 宇佐美 医師

（診察室 2診体制になります）

### － 内科 －

毎週 金曜日 夜診（4月26日～）

中川 医師（糖尿病）

⇒ 上野 医師（消化器内科※）

※糖尿病内科ではありませんのでご注意ください。

その他、急な診療体制変更もございますので、受付横の掲示板、もしくはホームページでご確認下さい。

## 新河端病院 理念

# 信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します

## 「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・ 医療を受ける権利
- ・ 知る権利
- ・ 自分で決定する権利
- ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院